

以上の立場に立って、学術の国際交流の格段の進展をはかるためには、究極的には新たな構想に基づく何らかの機構の創設が必要であると考える。本会議においても、現在、そのような機構案について積極的に具体的検討を進めているので、将来政府がこの種の構想を実現しようとする際には、あらかじめ本会議の意見を聴取し、その意見を十分に尊重されたい。

以上について申入れる。

9-33

総学庶第1864号 昭和48年11月15日

内閣総理大臣 田中角栄 殿

日本学術会議会長 越智勇一

(写送付先: 外務大臣)

在米日本資料の返還と公開について(申入れ)

標記のことについて、本会議第64回総会の議に基づき、下記のとおり申し入れます。

記

占領下において、日本の重要な資料の多くがアメリカに押収され、議会図書館、国立文書館、メリーランド大学図書館などに散在していると伝えられる。

これらの資料は、日本の近・現代史研究はもとより学問諸分野にとっても不可欠の重要資料であるばかりでなく、国民の貴重な共有財産である。

近年、若干の研究者によって、これら資料の輪廓が明らかにされるにしたがい、学界はもとより国民のあいだにも早急な返還と全面公開・利用を要求する声がたかまつつつある。

最近の報道によれば、米議会図書館に保管されていた文書150箱が日本大使館に移管され、近く日本に返送されるとのことであるが、更に政府は、これら資料の全面的な返還が早期に実現するよう積極的な措置をとられたい。

なお、これと関連して、次の2点について特に配慮されたい。

- 1 既に返還された資料についてはもちろん、今後返還されるすべての資料については、これをひろく公開し、国民が利用しうるよう条件を整備すること。
- 2 政府は在米資料の所在や内容について直ちに調査に着手し、逐次その結果を公表すること。

なお、その実施に当たっては、特に本会議の意見を徴されたい。

9-34

総学庶第294号 昭和49年3月1日

人事院総裁 佐藤達夫 殿

日本学術会議会長 越智勇一

写送付先: 内閣総理大臣、大蔵大臣、科学技術庁、行政管理庁両長官、各省直轄研究所長連絡協議会代表幹事、国立大学協会会長、日本私立大学協会会長、日本私立大学連盟会長、私立大学懇話会長

国立大学教官並びに研究公務員等の待遇改善について（申入れ）

標記について、本会議第433回運営審議会の議に基づき、下記のとおり申入れます。

記

本会議は、国立大学教官並びに研究公務員等の待遇改善について、かねてから要望しているところですが、現下の生活諸物資及び研究資材・資料・文献等、諸物価の極めて悪性な騰貴により科学者の研究・生活条件は危機的状況におかれています。現国会においては、義務教育諸学校の教育職員の待遇改善に関する「人材確保法案」が審議され、このほど成立をみておりますが、国立大学教官・研究公務員及び研究支援職員等の待遇についても、この際大幅な改善策が緊急に講ぜらるべきであり、その早期実現を図られるよう申入れます。

なお、私立大学の教職員の待遇についても緊急にその改善が図られるよう別紙のとおり文部省に申入れていることを申添えます。

9-35

総学庶第295号 昭和49年3月1日

文部大臣 奥野誠亮 殿

日本学術会議会長 越智勇一

写送付先：内閣総理大臣・大蔵大臣・科学技術庁・行政管理庁両長官・各省直轄研究所長連絡協議会代表幹事・国立大学協会会長・日本私立大学協長・日本私立大学連盟会長・私立大学懇話会長

私立大学教職員の待遇改善について（申入れ）

標記について、本会議第433回運営審議会の議に基づき、下記のとおり申入れます。

記

私立大学が国公立大学とならんで我が国の研究教育上に寄与するところは大きなものがありますが、その教職員の待遇は国公立大学教職員の待遇に比べて概して低い状況におかれていることは人事院調査でも知られております。加えて、現下の生活諸物資及び研究資材・資料・文献等、諸物価の極めて悪性の騰貴によって私立大学教職員の研究・生活条件はまことに深刻な状況におかれています。現国会においては義務教育諸学校の教育職員の待遇改善に関する「人材確保法案」が審議され、このほど成立をみておりますが、私立大学教職員の待遇についても緊急にその改善が図られるべきであると考えます。しかしながら現在の私立大学は一般に財政力が貧弱で独自でその教職員に適切な待遇改善を行うことは極めて困難な状況におかれていることも周知のところであります。よってこの際私立大学教職員の待遇改善について積極的な援助方策を講ぜられ、早急に実施されるよう申入れます。

なお、国立大学教官並びに研究公務員等の待遇についても、緊急にその改善が図られるよう別紙のとおり人事院に申入れていることを申添えます。